

# News Release

## 農業や国際協力など、これまでにない分野とのコラボが実現 新商品開発やプロモーション、ブランディングなどの最新協働事例集を発行

～『クリエイター×企業・行政・NPO/NGO・商店』協働事例総数2132件に～

クリエイター(※)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪府北区 所長:堂野 智史、以下メビック扇町)は、大阪府内で活躍するクリエイターと企業や行政など異業種との最新コラボレーション事例をまとめた『メビック扇町から生まれた「協働」のカタチ コラボ図解帖2015』を3月29日に発行しました。昨年末に調査・集計した結果、2003年の集計開始から協働事例の総数は2132件に。発行4冊目となる最新事例集では、初めて農業や国際協力分野での事例も紹介。今、ビジネスや地域の課題解決において増えている、クリエイターの発想や技術が活かされた14の事例を掲載しています。

※クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。



**コラボ図解帖 2015**

01 飲食業向け啓発  
02 インテリア新商品  
03 洗剤アプリの開発  
04 インテリア新商品  
05 アプリ開発  
06 農産物の販促  
07 ENKA  
08 WEBコンテンツ  
09 海外の店舗  
10 販路拡大の取り組み  
11 イベントのブランディング  
12 産品のブランディング  
13 販路拡大  
14 産品のブランディング

クリエイター×企業・行政・NPO/NGO・商店



**06 農産物の販促**

「八尾若こぼし」のイラストレーション



**11 イベントのブランディング**

「八尾若こぼし」のイラストレーション



**11 イベントのブランディング**

「八尾若こぼし」のイラストレーション



**11 イベントのブランディング**

「八尾若こぼし」のイラストレーション

14人のイラストレーターが、14の事例をそれぞれのイラストで表現したこれまでにないデザイン

## 八尾農産物を発信、グラフィックデザイナーが手がけた「八尾いただきますっぷ」

大阪府の「中部農と緑の総合事務所」は現在、地元農産物の認知度向上に向け、大阪の豊富なクリエイター人材の力を活かそうと取り組んでいます。まずはお互いを知ることからと、昨年、初めて「クリエイター&農業者現地交流会」をメビック扇町と共同で企画・実施。事例集では、交流会をきっかけに、グラフィックデザイナーが八尾の農産物「八尾若ごぼう」や「えだまめ」、「紅たで」などを紹介した「八尾いただきますっぷ」を制作した事例を紹介しています。そのほか、国際協力の重要性を伝える催し「ワン・ワールド・フェスティバル」のブランド戦略にまつわる事例も掲載しています。\*詳しくは、同封の冊子をご覧ください。

### ■『メビック扇町から生まれた「協働」のカタチ コラボ図解帖2015』概要

発行日：2015年3月29日

発行元：公益財団法人大阪市都市型産業振興センター クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

発行数：3,000部

入手先：メビック扇町事務局

### ■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局（現：大阪市経済戦略局）が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。

#### 本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町 広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア3F

TEL:06-6316-8780(平日10:00～21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ: <http://www.mebic.com/>